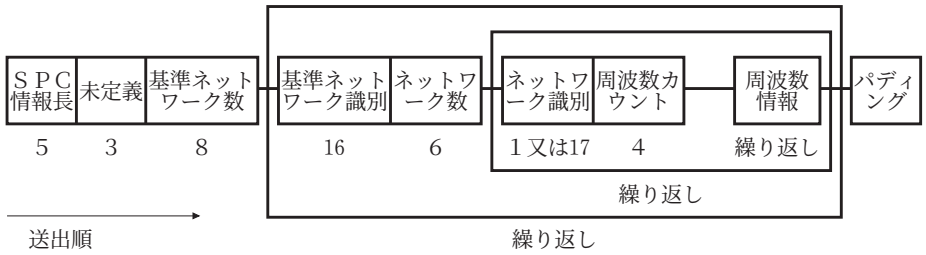
9　ストリーム識別は、フローが伝送されるデータチャネルＭＡＣプロトコルカプセルのストリーム０、１又は２を示すために使用する領域とする。

10　残留誤り処理指標は、物理層パケットのデータ部のうち誤りを含むものの扱いに関する情報を書き込む領域とする。

11　コンポーネント識別は、16値直交階層振幅変調で使用されるコンポーネントを識別するために使用する領域とする。変調方式が16値直交階層振幅変調の場合において、当該領域の値が‘０’の時はベースコンポーネントのみを、値が‘１’の時はベースコンポーネント及び拡張コンポーネントを使用することを示すものとする。

12　パディングは、ＦＤＭのビット長が８の整数倍となるように調整するために使用する領域とし、７ビット以下とする。

別表第二十五号　ＥＮＬＤＭの構成



注１　ＳＰＣ情報長は、周波数情報に含まれる情報の構成を識別するために使用する領域とする。

2　基準ネットワーク数は、周波数情報の基準となるネットワークの数を書き込む領域とする。

3　基準ネットワーク識別は、基準となるネットワークを識別するために使用する領域とする。

4　ネットワーク数は、これより後に続くネットワーク識別の数を書き込む領域とする。

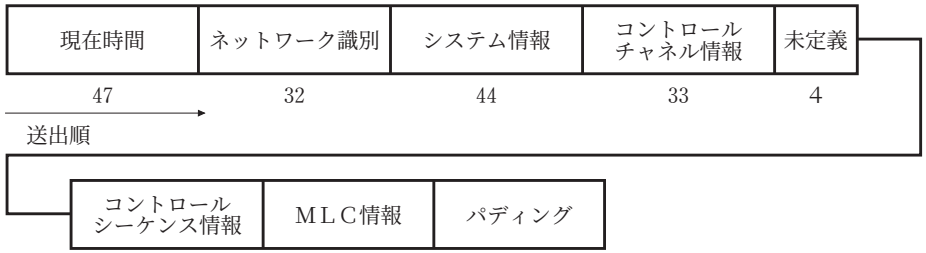
5　ネットワーク識別は、ネットワークを識別するために使用する領域とする。

6　周波数カウントは、これより後に続く周波数情報の繰り返しの数を書き込む領域とする。

7　周波数情報は、中心周波数及び当該周波数を用いる送信機に関する情報を書き込む領域とする。

8　パディングは、ＥＮＬＤＭのビット長が８の整数倍となるように調整するために使用する領域とし、７ビット以下とする。

別表第二十六号　ＯＩＳの構成



注１　現在時間は、現在時間に関する情報を書き込む領域とする。

2　ネットワーク識別は、ネットワークを識別するために使用する領域とする。

3　システム情報は、システムの構成に関する情報を書き込む領域とする。

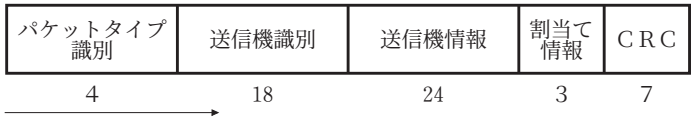
4　コントロールチャネル情報は、コントロールチャネルＭＡＣプロトコルカプセルを受信するために必要な情報を書き込む領域とする。

5　コントロールシーケンス情報は、一のコントロールプロトコルパケットと同一のＣＰ識別子を含むコントロールプロトコルパケットのいずれかに含まれる情報が変更されたことを示すために使用する領域とする。

6　ＭＬＣ情報は、ＭＬＣを受信するために必要な情報を書き込む領域とする。

7　パディングは、ＯＩＳの長さを調整するために使用する領域とする。

別表第二十七号　ＰＰＣ情報の構成



注１　パケットタイプ識別は、送信機情報で伝送される情報の種別を識別するために使用する領域とする。

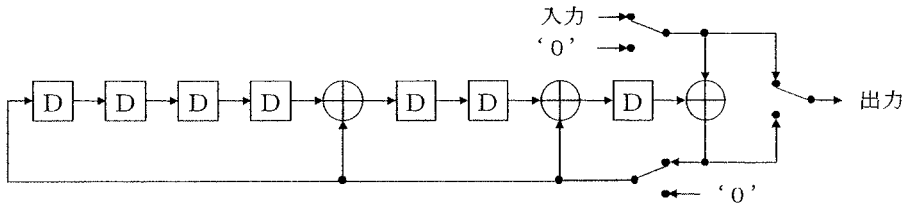
2　送信機識別は、送信機を識別するために使用する領域とする。

3　送信機情報は、送信機に関する情報を伝送するために使用する領域とする。

4　割当て情報は、当該送信機に関する情報が伝送されるＰＰＣシンボルの配置に関する情報を伝送するために使用する領域とする。

5　ＣＲＣは、以下に示す生成多項式により生成されるものとし、回路の各レジスタの初期値は‘１’とする。ただし、49ビットを入力した後、スイッチを切り替え、７ビットを出力するものとする。

符号化生成多項式：$g(x)=x^7+x^6+x^4+1$



D　：１ビット遅延素子を表す。

⊕：排他的論理和の演算素子を表す。

別表第二十八号　緊急警報放送メッセージの構成

